

まとめ

- 1.LCAは論理的、科学的な環境負荷評価手法である。
- 2. しかし、やれば誰でも結果が出来てしまう。
- 3.日本中がLCAを知っているが、 LCAで全てを評価できるとの善意の誤解がある。 (青い鳥ではない)
- 4. RoHS規制によって、 中小企業保護(途上国保護)政策は成り立たなくなった。 5.日本だけのローカル規制は、日本だけが弱くなる。

ご静聴いただきまして、ありがとうございました。